

明けましておめでとうございます。年末年始はご家族皆様でゆっくりと過ごされたことと思います。お休み明けの子ども達からは、楽しかったお正月のお話をたくさん聞くことができました。



さて、現在都内ではインフルエンザの患者が急増しています。東京都福祉保健局はインフルエンザの「流行警報」を発表し、感染が疑われる場合には、早めに医療機関を受診するよう呼びかけるとともに、こまめな手洗いや十分な休養、栄養、水分補給、そして適度な室内加湿・換気などをインフルエンザ対策として紹介しています。

これらの対策はとても基本的なもので、保育園では徹底して行っておりますが、それでも残念ながら感染者は出てまいります。その際大事なことは、無理せず早めに休ませてあげる事に尽きるのですが、年齢によっては症状を正しく訴えることができなかったり、保護者の方々のお仕事の都合がつかなくなったりして、すぐに対処することができないこともあります。保育園ではその特性から、幼稚園や小学校のような学級閉鎖などは行いません。手洗い・うがいなどの自己防衛を徹底しつつ、一同が部屋に集まる行事を極力避けるなどの対策で乗り切るしかないのです。

外で体を動かして遊ぶのが一番ですが、集団生活ですのでお部屋で過ごすこともあります。インフルエンザに限らず、感染症には常に気を付けて、この冬をみんなが元気に過ごせることを願っています。

<トピックス>

獅子舞



保育園に獅子舞が遊びに来てくれました。「中身はこのおじさんだよ～」と最初に説明してくれたのですが、それでも獅子をかぶって舞い始めると怖がって泣く子もいて、その様子がとてもかわいらしかったです。立派な舞いは素晴らしく、最後は無病息災を願ってみんなの頭を順番にカプッと噛んでくれました。傘回しなどの伝統芸も目の前で見る事ができて、楽しい1日でした。



人形劇&親子たいそう

地域の皆様を保育園にお迎えして、人形劇と親子たいそうで楽しい時間を過ごしました。地域のお友だちを歓迎してくれたのは当園の2歳児の子ども達。一緒に人形劇を楽しんだり、触れ合い体操をしたりしました。最後に手遊び歌を披露してメダルのプレゼントもありました。





子育てワンポイント!



インフルエンザの流行に備えよう!

インフルエンザは、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然現れます。また、のどの痛み、鼻汁、咳などの症状も見られます。子どもではまれに急性脳症を発症して重症になることもあります。

インフルエンザの流行が始まりました

インフルエンザが西東京市でも流行し始めました。市内の小中学校において学年閉鎖、学級閉鎖が出ています。毎日検温するなどお子様の健康観察を行い、急な発熱や咳、咽頭痛などのインフルエンザの症状がある場合は無理をせず、保育園や幼稚園の登園や外出は控えて、かかりつけ医など医療機関を受診しましょう。予防接種がお済みでない方は、接種をお勧めいたします。

◆インフルエンザと風邪の違い

病名	インフルエンザ	風邪
症状 	発熱 (38 度以上)	発熱
	全身症状 (頭痛、関節痛、筋肉痛など)	
	局所症状 (のどの痛み、鼻水、くしゃみ、咳など)	局所症状 (のどの痛み、鼻水、くしゃみ、咳など)
	急激に発症	比較的ゆっくり発症
流行の時期	1~2 月がピーク ※4、5 月まで散発的に続くことも	年間を通じて。特に季節の変わり目や疲れている時など

インフルエンザに感染しないためには、感染経路を断つこと、予防接種を受けること、免疫力を高めることの3つが大切です。



【子育て支援活動】 ~園庭開放を実施しています~

田無北原保育園では、平日の 10 時~12 時まで、ご近所のお友達に園庭開放を実施しています。園庭の遊具はもちろん、砂場で遊ぶシャベルやバケツや、三輪車、ストライダー (ペダルなし自転車) なども自由にお使いいただけます (夏季はプール開放も実施)。園内の見学や育児相談等も行っていますので、お気軽に遊びに来てください。



西武新宿線「田無駅」または西武池袋線「ひばりヶ丘駅」からバス「北原二丁目」停留所より徒歩 1 分 (駐車場はありません)

お問い合わせ Tel : 042-467-8080

URL : <http://kitahara-ns.org/>

田無北原保育園 検索 西東京市北原町 2-1-14

==== 社会福祉法人大誠会 ====
田無北原保育園 (私立認可園)
田無保育園 (公立園運営受託)

子育て情報「きたはら」は、子ども達の健康と心豊かな成長の支援を目的に、田無北原保育園が発行している地域情報紙です。ホームページではバックナンバーもご覧いただけます。